

短編映画を作ろう！ 講座2012

監督に「撮りたい」と思わせる即戦力シナリオとは何か？

映像制作を通してシナリオライティングにフィードバックできる発想をもつことが本講座の狙いです。1シーンにおける構成方法、会話劇の書き方。ト書きで示せるものと演出の仕事となる見せ方の違いなど、現場を通してみればわかるものです。「なんだ、こう書けば良かったのか」と、書き手としての枠をより一層広げましょう！

短編映画を書いて作れるようになる三週間！

【日 程】 平成24年12月8日 12月15日 12月22日 いずれも土曜日 全3回

【時 間】 18:30 ~ 20:30

【場 所】 シナリオ・センター大阪校大教室

【受講料】 会員10,000円(前納) 一般12,000円(前納)

【講師】 山岡 聡 先生

【定 員】 30名 先着順

筆記用具、ノートを持って参加下さい(撮影機材などは必要ありません)

【申込締切】 12月1日(土曜日) ※下記宿題提出締切も同日

▼ 山岡 聡 先生プロフィール

近畿大学文芸学部英米文学科卒

「バカアシ、ダッシュ！」ネットムービー監督、脚本、演出担当。「明日のカノジョ」第2回24時間映画祭ピンクマ賞受賞。

「Antanannte la France」北信濃60秒映画祭入賞、調布映画祭入選、プラネット映画祭2008入選。「てらまえCM」劇場通りCMコンテストグランプリ受賞。「こころ」NHK ミニミニ映像大賞グランプリ・ベストパフォーマンス賞受賞。

「夜間飛行」2012年NHK 総合にて監督・脚本担当。

▼ カリキュラム

● 第1回「短編映画・シナリオについて」

- ・ 短編映画制作を通してシナリオライティングに役立つメリットを細かく説明。
- ・ さらに現場的シナリオとは何か、過去の自作品シナリオを参考に考察。
- ・ 現場で監督から求められることに関してもご説明します。

● 第2回「撮ってみよう！」

- ・ 募集したワンシーン場完結シナリオを数作品、実際に撮ってみる。
- ・ 現場演出において何が見えてくるかディスカッション。
- ・ さらに編集希望箇所によって何が変わるのか？

● 第3回「作品を見てのディスカッション」

- ・ 前回撮影した作品を上映してディスカッション。
- ・ シナリオ、現場、映像作品と経験した上で、シナリオはどこまで完成を見通せるのか？

▼ 講義が始まる前の宿題

- ・ 教室を柱にしたワンシーン完結の短編シナリオ ペラ1枚~2枚

シナリオ・センター大阪校

2012 短編映画を作ろう！ 講座申込用紙

氏 名

クラス

申込み

月

日

済み

No.

「短編映画制作のメリット」

① 機動力

少人数ゆえに大人数スタッフで出来ない機動力があります。

例えばすぐに撮れるし休みの合った仲間とやればとことん納得行くまで粘れます。

② 個人力

あらゆることが求められる現場は常に仕事で一杯なのですが、独りでこなす力が見につきます。

つまりそれは作品作りへの総合的な制作の流れ、労力を勉強することができます。

③ 低予算で可能

仲間同士でやるのなら予め決めておくべきですが、休みの日にBBQをやるくらいの労力、予算で充分撮影できる、それが短編映画です。

映像制作において予算編成など大まかにでもどれぐらいかかるのか計算力が求められます。

④ コンペが多い！

近年短編映画のコンペは増え続けてます。ハイリスクの長編から挑戦するのもいいですが、ローリスクハイリターンな短編から挑戦して腕を磨けます。

ネットを活用してすぐ出品、アップなどしやすいメリットが満載といえます。

⑤ シナリオを現場から見直せる

これが本講義の最大のメリットです。

本当に必要な書き、台詞を身をもって現場から知ることが出来ます。

それゆえ、今後のシナリオ創作に役立つこと間違いなし！

「大阪校 受賞・上映作品」

◆2012年

山口文秀さん「いろは食堂の夜」

石谷直文さん「第18回山口県ふるさとCM大賞 グランプリ」

江藤直樹さん「いつかのピクニック」TAMA CINEMA FORUM ある視点部門入選

三間洋平さん「命血の子」(吉富友也監督オムニバス映画「愛のありか」より)

◆2011年

田中智章さん「あぜみちジャンピン!!」シカゴ国際児童映画祭「Adult Jury Prize」長編実写部門 準グランプリ(2nd Prize)、ロサンゼルス日本映画祭コンペティション部門(一般公募枠)優秀作品賞、インドネシア KidsFest 映画祭審査員特別賞

田中智章さん「リスト」ショートショートフィルムフェスティバル 2011、SKIP シネマ国際Dシネマ映画祭入選

山口文秀さん「ウェディング」

竹中あいさん「煮え切らないのは、あいつだけ」

◆2010年

山岡聡さん「アメダマ」(おかあさんの休日)(関西食映画祭より)

山岡聡さん「見知らぬ女」(激富公演「RINDOUMARU」番外編 MOVIE)

木村優希さん「たきびにあたらう」第7回札幌国際短編映画祭のジャパン・オフシアター 部門選出

高田徒歩さん「バルザック Solitude is fine, but」第10回伊参スタジオ映画祭10周年記念特別作品オムニバス作品「ISM」より

山口文秀さん「ピカピカのさようなら」宝塚映画祭・新進映画監督最優秀賞

石谷直文さん「師匠のムチャブリ」伊参スタジオ映画祭シナリオ大賞 2010 短編の部スタッフ賞

◆2009年

田中智章さん「花になる」若手作家育成プロジェクト作品

高田徒歩さん「突如変化する」

山口文秀さん「ランナウェイ with エンジェル」

◆2008年

山岡聡さん「YAKUZA vs ZOMBIE」

田中智章さん「スイッチ！」ルーキーズ第2弾(短編.jp)

木村優希さん「放流人間」大阪市映像文化振興事業 第3回シネアスト・オーガニゼーション企画募集コンペで入選

木村優希さん「トロイの欲情」ぴあフィルムフェスティバルアワード 2005 準グランプリ [音楽賞・技術賞・北九州観客賞]、2005年京都学生映画祭準グランプリ、2004年ハンブルグ日本映画祭出品

高田徒歩さん「finally」

市川静さん「回帰線」

◆2007年

田中智章さん「東京はみだしゲーム」ルーキーズ(短編.jp)

谷口謙さん「それは連鎖のごとく」第9回インディーズムービー・フェスティバル一般ムービー部門入選、長岡アジア映画祭、第7回長岡インディーズムービーコンペティション審査員特別賞

◆2006年

田中智章さん「夜の話」第7回 TAMA NEW WAVE 入選

高田徒歩さん「この先百年の孤独」伊参スタジオ映画祭シナリオ大賞 2006 中編の部 大賞

◆2005年

田中智章さん「高気圧ガール」サンダンス・NHK 国際映像作家賞日本部門 2005 優秀賞

田中智章さん「第6回 TAMA NEW WAVE ある視点部門」入選

田中智章さん「放課後ノート」第9回水戸短編映像祭グランプリ、プラネット映画祭 2005 入選

田中智章さん「女子のこころは入道雲と霧と針ねずみ」伊参スタジオ映画祭シナリオ大賞 2005 中編の部 審査員奨励賞

谷口謙さん「それは連鎖のごとく」シネドライブ 2005 観客投票第一位

高田徒歩さん「ハウスホールド」

◆2004年

田中智章さん「亀田洋品店」伊参スタジオ映画祭シナリオ大賞 2004 審査員奨励賞

田中智章さん「花になる」うえだ城下町映画祭第2回自主映画コンテスト 永井正夫賞

田中智章さん「月は夜空に花は根こ」第8回水戸短編映像祭準グランプリ、第5回 TAMA NEW WAVE 入選、広島 TSS ショート・ムービー・フェスティバル 2004 入選

高田徒歩さん「the sisters by different fathers」イメージフォーラム・シネマテーク No.847「羨しい女、羨しくない男」にて上映

◆2003年

田中智章さん「輪廻の滝」伊参スタジオ映画祭シナリオ大賞 2003 審査員奨励賞

※商業作品は除いています。